

- 問1 三重県に位置するある重要港湾は、統計上、輸出額が東京港に次ぐ規模に達しています。この港の輸出特性として、輸出品全体の約4分の1を自動車が占め、さらに半導体等製造装置や集積回路、タイヤなどの工業製品を主に中国や韓国へ輸出しているという特徴があります。この港の名称として正しいものを選んでください。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
1. 名古屋港                      2. 神戸港                      3. 北九州港                      4. 四日市港
- 問2 長野県などの高冷地では、夏でも涼しい気候をいかしてレタスなどの野菜を栽培し、東京などの大都市へ出荷しています。このような農業の仕組みとその利点について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 広大な平坦地をいかし、大型の機械を導入して生産コストを下げ、大量の野菜を安定的に供給する土地利用型農業が行われている。                      2. 冬でも温暖な気候をいかし、他の地域よりも収穫時期を早めて、高い価格で販売する促成栽培が行われている。                      3. 標高が高い地域の冷涼な気候をいかし、平地の産地が品薄になる夏に時期をずらして出荷する抑制栽培が行われている。                      4. 大消費地に近い立地をいかし、収穫したばかりの新鮮な野菜を輸送費を抑えて市場へ届ける近郊農業が行われている。
- 問3 ある農産物の生産量割合において、静岡県が全国1位であり、第2位には九州の鹿児島県が続いています。静岡県の大井川下流に広がる牧ノ原などで栽培が盛んなこの農産物として正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
1. さとうきび                      2. 茶                      3. レタス                      4. みかん
- 問4 長野県などの標高が高い地域で生産される「高原野菜」が、東京や大阪などの大都市圏へ盛んに出荷されるようになった背景として、最も適切な理由はどれですか。 (2021年 高知県公立入試 類似)
1. 高速道路などの交通網が整備され、保冷トラック（冷トトラック）による迅速な輸送が可能になったため。                      2. 標高の高い地域は平地に比べて土地代が極端に安く、ビニールハウスを大量に設置して冬の出荷を増やしたため。                      3. 大都市周辺の農地が不足したため、すべての野菜生産を遠隔地の山岳地帯に移転させる政策がとられたため。                      4. 海外からの輸入野菜に対抗するため、収穫した野菜をすべて乾燥加工してから出荷する技術が普及したため。
- 問5 富山県では冬季に多くの降雪が見られますが、このような気候の特徴が生じる地形的な要因と仕組みについて述べた文として、最も適切なものを選択してください。 (2025年 東京都公立入試 類似)
1. 暖流である黒潮の影響で水蒸気が大量に発生し、それが大陸からの冷たい空気と混ざり合うことで山沿いに雪を降らせる。                      2. 湿った北西の季節風が日本海を渡る際に水分を蓄え、県中央部を南北に走る飛騨山脈にぶつかることで雪を降らせる。                      3. 標高の低い山々が連なっているため、大陸からの乾いた冷たい風が遮られることなく吹き込み、地表の水分を凍らせる。                      4. 太平洋側から吹く湿った季節風が、日本アルプスを越える際に冷却され、日本海側の平野部に大量の雪をもたらす。
- 問6 日本の気候と伝統的な生活に関する記述として、北西の季節風の影響を強く受ける地域で見られる「合掌造り」の住居の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)
1. 風通しを最優先し、壁を少なくして床を高く上げることで、夏の暑さを凌いでいる。                      2. 冬の積雪の重みに耐えるため、太い梁と急な角度の屋根を備えている。                      3. 火山灰の堆積を防ぐために、屋根を滑りやすい瓦で覆い、傾斜を緩やかにしている。                      4. 季節風による火災の延焼を防ぐため、周囲を厚い土壁で囲んだ倉庫のような構造にしている。
- 問7 日本列島の中央部に位置する新潟県は、東北地方、関東地方、中部地方の各県と広く境界を接しています。新潟県が陸上で直接境界を接している隣接県の数はいくつですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
1. 5つ                      2. 4つ                      3. 6つ                      4. 7つ
- 問8 日本の5つの県を比較した統計において、県土に占める山地の割合が約85%と極めて高く、かつぶどうの栽培面積や収穫量が日本一である県はどこですか。 (2024年 秋田県公立入試 類似)
1. 山梨県                      2. 長野県                      3. 岡山県                      4. 愛媛県
- 問9 中部地方の4つの県（新潟県、富山県、長野県、愛知県）を比較した統計において、面積が約1万3562平方キロメートルと4県の中で最も広く、かつ果実の産出額が約557億円に達し、他県（約22億円～207億円）と比べて際立って高い数値を示している県はどこか、次の中から選びなさい。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
1. 富山県                      2. 愛知県                      3. 長野県                      4. 新潟県
- 問10 日本で最も長い信濃川の下流域に広がり、その豊かな水と堆積した土砂によって形成された、日本有数の稲作地帯として知られる平野の名称を選びなさい。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
1. 越後平野                      2. 筑紫平野                      3. 濃尾平野                      4. 石狩平野
- 問11 新潟県は、農業産出額に占める「米」の割合が非常に高いことで知られていますが、このように特定の作物の生産に特化した大規模な農業が発達した背景として、地域の自然環境について説明したものとして適切なものはどれですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
1. 冬でも温暖な気候を利用して、米の収穫後に野菜や麦を栽培する二毛作が古くから定着しているため。                      2. 冬の積雪が春に豊富な雪解け水となり、広大な平野部で稲作に必要な農業用水を確保しやすいため。                      3. 年間を通して降水量が極めて少なく、日照時間が非常に長いため、乾燥に強い品種の栽培に適しているため。                      4. 火山灰が堆積した水はけの良い台地が広がっており、水田を整備するのに適した土壌であるため。
- 問12 飛騨山脈などの高い山々に囲まれた長野県や山梨県の盆地では、山沿いに広がる水はけのよい「扇状地」と呼ばれる地形で、かつての土地利用から大きな変化が見られました。その土地利用の変化の内容と理由として最も適切なものはどれですか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)
1. 近隣の都市部へのお荷を目的として、傾斜地を切り開き、静岡県と同様の茶の栽培が拡大した                      2. 冷涼な気候を活かした畜産業を推進するため、砂礫を多く含む土地を広大な牧草地へと整備した                      3. 海外からの安い農作物の流入に対抗するため、灌漑設備を整えて大規模な水田へと造り替えられた                      4. 養蚕業の衰退に伴い、地形の水はけのよさを活かしてリンゴやブドウなどの果樹園へと転換された
- 問13 ある県の農業産出額の統計において、米が約63億円、野菜が約112億円であるのに対し、果実の産出額が約629億円と非常に高い割合を占めています。また、地理的要因から漁業産出額が計上されていないこの県はどこですか。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
1. 大阪府                      2. 山梨県                      3. 青森県                      4. 静岡県